

2010年9月15日

**日能研が受験する全国中学入試センター模試会場に
子ども見守りサービス「どこでもキッズ」を設置
～普段通いなれていない場所への訪問でも、保護者に安全・安心を提供します～**

東急セキュリティ株式会社

東急セキュリティ株式会社（本社：東京都世田谷区、社長：波戸 覺）は、塾や学校などに設置されたカードリーダーにお子様が一Cカード乗車券（PASMO/Suica）をタッチすると、保護者の携帯電話などに通過情報メールを配信する子ども見守りサービス「キッズセキュリティ」を提供しておりますが、このたび2010年8月29日に専修大学松戸中学校（千葉県松戸市）で行われた全国中学入試センター模試の会場にて、ワイヤレス通信網を使用したキッズセキュリティ（通称：“どこでもキッズ”）を試験的に採用いただき、日能研の模試受験者とその保護者にご利用いただきました。

現在、日能研の首都圏エリアの86教室でキッズセキュリティのカードリーダーを設置しておりますが、模試会場での設置は今回が初めてとなります。

模試会場に“どこでもキッズ”を設置することで、お子様が携帯電話をお持ちでない場合や、一人で模試会場に行く場合でも、事前に登録された一Cカード乗車券が1枚あれば模試会場に無事到着・出発したことを保護者に知らせることができます。また、保護者同伴で来場した場合でも、試験終了時にカードリーダーにタッチいただくことで「そろそろ出てくるかな？」という合図にもなります。

◆ “どこでもキッズ”の特長

各教室に設置しているキッズセキュリティは有線LANを使用しておりますが、今回設置した“どこでもキッズ”はワイヤレス通信網を使用しているため、以下のような特長があります。

①電源コンセントのみで設置可能

②LANケーブルの配線工事やネットワーク環境の確認といった事前準備が不要

したがって、運用方法や動線に合わせて、簡単にカードリーダーの位置を変更することができます。今回の模試会場でも、試験開始前と終了時で受験者の動線に合わせてカードリーダーの設置場所を動かしました。模試会場で出入口から離れてお子様を待つ保護者は、試験終了後のお子様が出てくるタイミングが“どこでもキッズ”のメールでわかるようになりました。

◆設置の様子

今回は模試会場の一つである専修大学松戸中学校に設置しました。

【試験開始前】校舎の入口に設置



【試験終了後】校舎内ロビーに設置



試験終了後は、多くのお子様がいつも各教室でお帰りの際に行うのと同じように、バッグからPASMOやSuicaを取り出してタッチしていました。模試が終わった開放感からか、試験前に比べどの子も元気にタッチしていた様子が印象的でした。

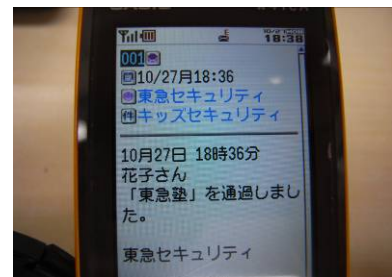
◆今後の展開について

“どこでもキッズ”は、施設向けキッズセキュリティをご契約いただいている法人様へのオプションサービスとなります。また、2010年10月以降の全国中学入試センター模試会場でも順次設置予定です。

<参考情報>

◇キッズセキュリティの仕組み

お子様が、事前に登録したICカード乗車券をカードリーダーにタッチすると、保護者の携帯電話に通過情報メールが配信されます。



お子様が教室でICカード乗車券をタッチすると……

保護者の方にメールが配信されます


◇“どこでもキッズ”に対応しているICカード乗車券の種別 PASMO、Suica

◇現在のキッズセキュリティ（塾・学校）利用状況

主な導入先（敬称略） 日能研（首都圏エリア）86校
河合塾（首都圏エリア）15校、（東海エリア）9校
國學院久我山中学・高等学校 など
利用者数 約16,000人（2010年8月31日現在）

※ 株式会社パスモ商標利用許諾済 第6号

※ PASMOは株式会社パスモの登録商標です。

※ PASMOマーク  及び **PASMO** は株式会社パスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

※ 株式会社パスモの都合により、予告なくPASMOカードが交換されることがあります。

※ JR東日本 Suica 利用承認 第40号

※ Suicaは東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※ 当該承認は、東日本旅客鉄道株式会社が本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

※ 東日本旅客鉄道株式会社の都合により、予告なくSuicaカードが交換されることがあります。